



長洲魂

創造を尊び 可能性にいだむ

長洲愛



77年への感謝！ 受け継がれる「長洲魂・長洲愛」

「閉校記念セレモニー」を開催し、在校生、同窓生が1つの絆でつながりました。

1月27日(土)に、「閉校記念セレモニー」を長洲中学校閉校記念事業実行委員会と長洲中学校が共同で開催しました。寒い中にも卒業生をはじめ、長洲中学校に関わりのある多くの方に参加していただきました。「閉校記念セレモニー」では、開会行事としてオープニング映像のあと、猪本一男実行委員長のあいさつ、松井校長のあいさつが行われました。次に、各学年からの発表を行いました。まず1年生は、「長洲中学校の歴史」をクイズ形式で発表しました。校舎や生徒数、体操服の推移など卒業アルバムなどをもとに調べたことをパワーポイントにまとめ、分かりやすく発表しました。2年生は、「立志式」の取り組みをもとに、「わたしの夢」について発表しました。とくに2人の生徒が色紙に書いた言葉を紹介しながら、自分の夢について堂々と発表してくれました。3年生は、「長洲魂・長洲愛」と題し、今年1年間に取り組んだ学校行事等の紹介や総合的な学習の時間に学んだ長洲町の産業について感想を交えて発表しました。全員で「群青」を合唱したあと、最後に石田明熙前生徒会長が、1・2生にエールを送りました。石田旧生徒会長の言葉を受けて、新生徒会執行部の4名が新しい長洲中学校に向けての決意表明を行いました。77年の長い歴史によって育まれてきた「長洲魂・長洲愛」の伝統が、3年生から1・2年生に確かに受け継がれたセレモニーとなりました。

このあと、吹奏楽部(OB・OGを含む)の演奏が3曲行われました。最後に、会場に集まった全員で校歌を斉唱し、心のこもった歌声が体育館中に響きました。



猪本委員長挨拶



受付のようす



1年生「長洲中学校の歴史」



2年生「わたしの夢」



メッセージボード



3年生全員合唱



前生徒会長挨拶



新生徒会執行部挨拶



吹奏楽部の演奏